

市立福知山市民病院 総合内科

病院名・診療科名・研修プログラム名

市立福知山市民病院 総合内科

◆総合診療専門研修プログラム

◆内科領域モデルプログラム

こちらに関しての詳しい経緯は病院HP→学会のリンクをご覧ください：

<http://www.fukuchiyama-hosp.jp/sougounaika/sougounaika.htm>

住所・ホームページアドレス・連絡先メールアドレス

〒620-8505 京都府福知山市厚中町231

病院HP：<http://www.fukuchiyama-hosp.jp/index.htm>

大江分院HP：<http://www.fukuchiyama-hosp.jp/oebunin/oebranch.htm>

総合内科ブログ：<http://gukugim.blogspot.jp>

連絡先：地域医療研修センター：ooe_kenshu@fukuchiyama-hosp.jp

研修管理委員会 副プログラム責任者：

研究研修センター長/総合内科医長 川島 篤志 kawashima-a@fukuchiyama-hosp.jp

指導医名・記載者名

指導医：川島 篤志、和田 幹生

記載者：川島 篤志

研修プログラムの目標としている医師像

- ・地域基幹病院における総合内科医としての外来・救急診療という入口から入院・退院までの出口までの経緯、退院後や救急・外来診療に関わる地域全体を見る眼をもって、仲間たちと共に研鑽を積む。
- ・当院における専門内科や他診療科がより専門性を発揮しやすいように、外来・入院診療の負担軽減に努める。
- ・どの専門内科にも属さない疾患や複数の専門内科にまたがる複雑な症例で、各専門内科の意見を調整したり、必要な手技を依頼したりしながら、主体的に診療にあたる。
- ・特に感染症診療は総合内科の一つの専門分野として、予防・診断・治療においてグローバルスタンダードな診療を行う。

- ・病気だけでなく、社会的背景や将来的な医療予測を含めた診療を、外来・入院診療で実践する。
 - ・「地域を診る」ことも意識できる医師を目指す。
- ※「診療所医師の気持ちがわかる」指導医（JPCA認定家庭医療専門医や同学会員）多数在籍
- ・「教育のあるところに人（＝医師）が集まる」という理念のもと、医学教育や研修の分野でも研鑽を積む。
 - ・経験した症例を「深く診る」ことを意識し、積極的に発表・執筆を奨励。

スタッフ人数

男性6人、女性0人（2018年度）
大江分院に総合内科・家庭医療系スタッフ 3人

レジデント人数

男性4人、女性2人（2018年度）
※短期研修を含む

当直

専攻医：約月4回（当直明けの帰宅 否：夕方のまとめ後の早期帰宅を奨励）
スタッフ以上：約月1～3回
※ 本院および大江分院

診療科独自の病床数

固定病床はなし：平均40～60床前後（満床・空床時のbuffer的な機能も意識しています。）
※当科ブログより
過去の担当症例数：<http://fukugim.blogspot.com/2018/04/200904201803.html>
過去の担当症例：<http://fukugim.blogspot.com/2017/07/2009-2017.html>

勉強会やカンファレンスの開催曜日・時間とその概要

※各勉強会の詳細は当院総合内科のブログをご参照ください。

【毎週開催】

[月曜] 18:30～内科カンファレンス（初期研修医プレゼンテーション）

[火曜] 午前：ベッドサイド回診 15:00～16:00外来カンファレンス、17:00～全体まとめ

[水曜] 7:30～Primary Care Lecture Series、18:00～19:00救急カンファレンス

[木曜] 7:30～Primary Care Lecture Series、午前：総回診、15:30～神経内科カンファレンス

[金曜] 17:00～全体まとめ

上記以外に、毎日12:30～13:30に日替わりランチオンセミナーを行っています。

※日替わりランチオンセミナー

- ・川島医師のミニレクチャー
 - ・文献抄読会
 - ・研修医向けのレクチャー動画（若手医師セミナー、NCGM感染症レビューコースなど）
- 視聴会

◆院外の勉強会（京都GIMなど）・各種学会にも積極的に参加し、参加したスタッフによるフィードバックを積極的に行っています。

◆臨床研究とそれに基づく情報発信、症例発表などにも力を入れています。

◆院外講師を病院として毎年3名～5名招聘させていただいています（病院予算に計上例）2017年度

- ・順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 坂本 壮先生
- ・堺市立総合医療センター 総合内科 西田 幸司 先生
- ・帝京大学ちば総合医療センター リウマチ内科 萩野 昇先生
- ・大津ファミリークリニック・洛和会音羽病院 家庭医療科 中山 明子先生

※当科ブログより：<http://fukugim.blogspot.com/2018/03/0316-17.html> など：「院外講師」で検索

【その他】

※研修医だけでなく、他職種対象の勉強会も多数！

- ・ERチェックリスト大会
- ・身体所見の小テスト（川島独自の実践的小テスト集）
- ・CVカテーテル勉強会
- ・読破会：ダヴィンチのカルテ、一発診断100、Uncommon Disease
- ・ICLS：院内コース・地域でのコース（酒吞童子コース）
- ・感染症勉強会
- ・胸部CTラリー
- ・appeを探せ！（胸部CT集中講義）

- ・救急疾患に焦点をあてた各科専門医によるミニレクチャー
(小児科・整形外科・耳鼻咽喉科・産婦人科・眼科・泌尿器科)

具体的な研修内容紹介

※当科のブログより、2015年度のまとめ記事です

http://fukugim.blogspot.jp/2015/09/2015_3.html

- ・スタッフクラス1～2名＋専攻医2～3名＋研修医1名のチーム制で診療にあたっています。
- ・専攻医は学年によって病棟業務以外にも多種多様な役割を担います。

「主な専攻医の役割」

◆病棟業務

症例数は上記：入院担当は平日日勤帯の朝～日勤帯に決定

◆外来

初診：基本的には3年目以上が担当（初診に出る前に院内ルールあり）

再診：多くは1コマ

※総合内科として禁煙外来：1枠あり

◆日中の内科救急当番：内科救急は総合内科専攻医も対応（2018年度は救命救急センターが充実）

※総合内科専攻医・スタッフが2ヶ月間継続して、内科救急診療に従事＝継続した教育・連携を強化。

◆AST（抗菌薬適正使用支援チーム）として、他科からのコンサルトに対応。

◆在宅医療チームへの関与も可能

◆執筆・発表・臨床研究関連

- ・可能であれば学会誌への投稿を奨励。
- ・商業誌への執筆依頼も相当数あり：専攻医・スタッフが共著
- ・学会・研究会/勉強会・ネット経由での症例検討会
- ・臨床研究を4つのことを意識しながら継続：

系統的学習（院外勉強会への参加奨励）・データ収集（フィールド豊富）・メンタリング（MCR/MPHが1名ずつおり仲間が豊富）・時間的な余裕（たくさんはありませんが、ないことはないです）

※執筆などはブログを参照

例）2017年度までの英文誌掲載：<http://fukugim.blogspot.com/2017/12/2017.html>

研修終了後の主な進路

当院総合内科のスタッフ、当科各専門科のスタッフ、その他各病院の内科系スタッフ。
当病院は京都府立医科大学の関連病院になりますが、当科は特定の医局には属して
おりません。

研修終了後の進路は適宜相談に応じて決めていく形で、比較的進路の自由度は保たれて
います。

その他・自由記載

給与の他に、年間50万円の研究・研修費という自由度の高いサポートもあります。

北近畿の中心的地方都市で、都会へのアクセスも悪くないと思います。

福知山にぜひお越しください！総合内科オリジナルのタウン情報が充実しています！

Must Go 福知山

https://docs.google.com/document/d/1Y26sVcs2PY0_KaZv9vmAlacQc2aFxs0GE646zHsxhnl/edit?usp=sharing

市立福知山市民病院 総合診療専門医プログラム



- ◆プログラムの理念：地域で責任ある確実な医療を提供できる医師を養成する
- ◆研修目標：医学的に頻度の高い症候・疾患の初期診療や継続的な医療を提供するとともに、稀な疾患でも適切に対応し、専門医につなげられるための十分な臨床能力を養う。同時に患者背景や社会資源への十分な配慮も身につける。さらには予防や福祉に関わる問題にも貢献できる。

<病院概要>



市立福知山市民病院

- 福知山市人口 約8万人 (高齢化率29%)
- 地域の最終病院：圏圏は約10万人
- 急性期病棟として354床 (感染症病棟あり)
- 研修医 14名 (管理型 10名/たすぎがけ 4名)
※常にフルマッチ

大江分院

- 一般44床、療養28床

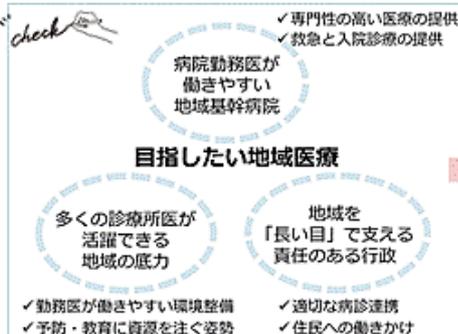
総合内科について (2018年度)

- スタッフ：10名 (家庭医療専門医 2名) (指導医 4名)
- 専攻医：4名
※2チームに分かれて病棟診療しています！
- 在宅ケアチームに中心的に参与

内科スタッフ

- 循環器内科 4名
 - 消化器内科 5名
 - 血液内科 4名
 - 腎臓内科 1名
 - 神経内科 1名
 - 糖尿病内科 2名
 - 結核内科 1名
 - 呼吸器・膠原病内科は外来のみ
- (大学からの非常勤医師)

緊急夜急のサポートあり



教育力のない病院に未来はない

- 教育的な環境
- ✓ ベッドサイドでの回診
- ✓ 毎日の症例検討
- ✓ 症例の共有：カンファレンス・勉強会
- ✓ 院外講師の招聘

<当プログラムについて>

★研修ローテーション例 (相談により調整可能です)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合診療専門研修Ⅱ			救急科			小児科					
2年目	総合診療専門研修Ⅰ											
3年目	内科											

比較的近い二つの医療機関ですべての研修が完了します！

check

医師ごとに、各地の勉強会参加や書籍購入の経費を助成する制度あり！
(研修・研究支援事業)



集中治療勉強会での様子



感染症勉強会での様子

後期研修医(専攻医)募集中！

- ✓ 外来・救急・入院でのチーム診療にドブブリと！
- ✓ 診断学・感染症診療・横断的分野・院内にない診療科疾患も全力で！
- ✓ 地域を意識した診療・マネジメント
- ✓ 臨床研究に取り組みたい！

…という意識のある方に特にオススメ！

初期研修医も募集中！

- ✓ 病院説明会は8月中旬に開催予定！

随時見学受付中！

スタッフ医師も募集中！

- ✓ 教える文化・教えられる文化に興味がある！
- ✓ ワークライフバランスを意識したい！
- ✓ 臨床研究に興味を持っている！
- ✓ 立ち上がったばかりのプログラムへ携わりたい！
- ✓ 福知山+北近畿出身！
- ✓ 自然の中での暮らしも楽しみたい！
- …のいずれか一つでも当てはまる方は是非連絡を！

もっと知りたい方へ…



福知山駅西口から徒歩1分
「あけびの館」1F
0942-82-1111



ぜひ福知山へお越しください！

明智光秀ゆかりの街、福知山。2020年NHK大河ドラマの放送決定！